教室プログ更新中(http://onestep-mtj.com/)

vol.45

子どもにとっては楽しみなのに、親にとっては手放しに喜べないものって何?

時間を上手に使えない子どもに 30 日ほど与えられるお休みは、一日何度も声掛けをしないといけない親御さんのストレスに多少なりともなっていると思われます。

「いい加減起きなさい。」「いつまでテレビ観ているの。」「宿題やったの?」「ゲームばかりでなく、外で遊びなさい。」「少しは手伝いしたら?」「本は読んでいる?」等々…(笑) 約1か月の夏休みを有意義に過ごすためには、大人の力も必要です。学校のチャイムで生活 していた子どもには、予めざっくりとした計画を立ててあげましょう。また、10時まで/昼まで /15時まで/17時までと一日の時間を区切って、やることを決めておくと動きやすいです。

【夏休みに入る前…】

自由研究のテーマ選びだけでも、早めに済ませておきましょう。早い時期であれば自由研究に 関連させた家族旅行の計画を立てられるかもしれませんし、博物館や科学館、天文台などで実 施される自由研究に関わるイベントや講座にも参加することができます。

【宿題が出されたら…】

休み前の保護者会で発表されることもあるようです。出された宿題がどのようなもので、どれくらいの日数を要するものなのかを子どもと一緒に確認しましょう。 そして、これはいつまでに終わらせるかを指示してあげるといいでしょう。子ども任せにすると、夏休み終盤に*「もう間に合わない…。」*なんていうカツオやまる子ちゃんのようなケースになることもありますよ。

【終業式の日…】

休みに浮かれて帰宅する子どもを待ち受ける親の興味は通知表にありますね。できれば、通知表と共に、一学期のテスト類を振り返ってみましょう。80点より低かったテストは夏休みに復習が必要です。新しくテキストを買わなくても、学校でやっている漢字ドリルや計算ドリル、教科書で構いません。
もう一度解く必要がある単元をピックアップし、やる日を書き込んだ付箋を助ってあげましょう。終わったら付箋をはがしていくことで、残りの量もわかりやすく、達成感を得ることもできます。

【8月に入る前…】

残りの付箋を元に進捗確認してあげましょう。このように予めスケジューリングしておくと、毎日口うるさく声掛けする必要はありません。残っているものは何か、それをいつまでに終わらせるのかを再確認しましょう。あとは1週間ごとに同様のチェックをするだけでいいです。

時間に余裕があるからこそできる学習を♪

辞典の早引き、ローマ字練習、加減乗除 100 マス計算、都道府県・県庁所在

地、地図記号、歴史上の人物、名文暗唱、世界遺産調べ、プログラミング

※昨年は、都道府県と名産物丸覚えイベントを実施。一昨年はことわざがテーマでした。

※学園町教室ではプログミングを実施しています。

ごあいさつ

こんにちは

ONE STEPは個別 指導の目標達成塾 です。地域密着にて 地域ナンバー1の塾を 目指しております。

子どもたちが自分に 自信を持って、普段 の生活を送れるもっと で気で活気のある子 でもがこの地にも増え てくると信じていま す!

小さい塾なので、大きなことはできませんが、小さなことこそ大切にしている地域に根差した個別指導型の学習塾です。